

戦略

働き方改革

残業規制

週休2日制導入

大きな変革期に

国内では新型コロナウイルス感染症の終息が見えない。建設業界では燃料費高騰による輸送コストの拡大や資材の高騰、団塊世代の大量退職と若者の建設業離れによる担い手確保の問題など、直面する課題は多い。それでも経営者は社員を守るため、知恵を絞り、利益を出すための工夫を重ね、新たな取り組みを模索し続けている。

2024年から建設業での時間外労働の上限規制導入・義務化を見据え、残業規制や週休2日制の導入といった働き方改革、DXを進めている企業も多く、ICT活用や先進的技術を取り入れざるを得なくなってきた。だが、それは社員の待遇改善や生活の質の向上につなげていく取り組みに他ならない。

この社会の変革期に経営者は何を考え、どのような取り組みを進めているのだろうか。今回、経営者が目指すべきかじ取りの方向性と企業戦略、企業価値向上に向けた方策を聞いた。

若手の感性で新風吹かす

生涯スポーツ建設

(さいたま市)

「生涯、スポーツを通じ、社会に貢献する」という社是の下、20年近くスポーツ施設などの企画・設計・施工に努めている。顧客の信頼に応



代表取締役・飯島寛一氏

え続けるためにも「ものづくりはひとづくり」の方針を立て、人材の確保と育成の難しさに向き合ってきた。2005年に創業し、これまではゼネコなどからの経験者採用が多かった。社内に新風を入れるため若年者採用に力を入れたが、なかなか採用に至らなかった。

22年4月募集から高卒採用にかじを切った。高校生新卒採用サイト「ジョブドラフト」を活用するなど積極的に若手採用活動を行った。現在2人の新人が活躍している。23年度も高卒採用で2人内定した。「社員の平均年齢は45歳だが、33歳と34歳に若返った」と手応えを感じている。



現場では日々、若手が知識を吸収し育っている

「これまで人手不足もあり、限られた数の現場しか扱えなかった。東京五輪開催後のスポーツ熱が冷めないうちに、さらに優秀な人材を確保する方針で、長期ビジョンで人財を育てたい」と意欲を示した。

「壊す」「捨てる」の、その先へ

クワバラ・パンボキン

(さいたま市)

解体とリサイクル事業を核として50年以上の歴史を持つ。事業を存続発展させるための最大の課題は「人材確保と定着」と話す。社長に就任



代表取締役社長・善原幹夫氏

した2018年以降、従来の慣例から脱却し「働きがいのある企業」であり続けるため、就労環境の改善を推進してきた。「職人の完全4週8休を実現。独自の役割等級制度による能力評価で、会社が求める人材を明確化し、キャリアアップの道筋を見える化した」と振り返る。

事業は「壊す」「捨てる」だけでなく、その先にある「生かす」ことに重きを置く。「持続可能な開発目標『SDGs』にコミットし、社会を支える『次なる価値』を提供していく。今後、成長戦略として、M&Aの選択肢も視野に入れている」と語る。



バイオマス発電の燃料となる木材チップの生産工場「川口ウッドリサイクル」

20年にはバイオマス発電の燃料となる木材チップの生産工場「川口ウッドリサイクル」を建設した。川口市内の家屋解体や造園などで発生した廃木や伐採木を木材チップに加工。大手製紙会社や大手セメント会社などバイオマス発電を手掛ける企業に販売している。

「こうした取り組みを展開していく上で、企業活動の根幹は『人財』だ。会社を商社化するごとく、地道に人材を育成することで、未来の人材を育てたい」と意欲を示した。

新商品開発と他業種協業で成長

三誠

(中央区)

「鉄の良さ、そして回転鋼管杭の利便性と可能性をもっと世間に知ってもらいたい」と熱い思いを胸に、日々新たな市場を開拓し、販路を統



代表取締役社長・丹羽伸治氏

括する同社は、今年創業20年を迎える。これまでさまざまな環境変化に順応して成長を遂げてきたが、建設資材の高騰や新型コロナウイルス感染症の拡大など、この3年は特に難しい環境だった。丹羽伸治社長は「厳しい状況でも着実に成長し続けられた原動力は、協業会社との強い絆、販売店の深い信頼関係のおかげ」と話し、これからも協力会社、販売店と共に成長を遂げていくことを約束する。

今年、中期4カ年計画「Awake the Future 2030」の最終年度であり、同社にとって勝負の1年となる。数年の歳月



三誠主力商品のG-TECSパイプ

を掛け回転鋼管杭を汎用(はんよう)杭として市場拡大に努めてきた。その市場に昨年新たに「経済性を考慮した先端羽根杭」をほはじめ「大型案件に対応可能な大径杭」「工期短縮と全天候対応可能な機械式継手MJ工法」などを新規投入。高評価を受けている。「売り上げ200億円という目標数字を着実に越え、次のステージへと歩みを進めている」と話す。

そのための第一の施策として、「防音壁メーカーとの協業」をスタートさせた。エネルギー転換期による設備投資や製造工場の国内回帰が盛んに進み、環境への配慮が求められることから、同社独自の工法のTP工法(杭柱一体工法)と上部壁(防音防じん壁)の設置まで一括受注することで、市場のニーズに幅広く対応している。

「当社の社是である『誠心・誠意・誠実』を信条とし、これからも鋼管杭の可能性を追求することで社会に貢献していく」と意欲を示す。

コストがわかれば 建築が見える!

BSIJ 公益社団法人日本建築積算協会
The Building Surveyor's Institute of Japan (BSIJ)

会長: 浦江 真人

- 建築コスト管理士
- 建築積算士
- 建築積算士補

本 部: 〒105-0014 東京都港区芝3-16-12
URL: <http://www.bsij.or.jp> キヤンパス三田ビル
TEL: 03-3453-9591 FAX: 03-3453-9597
支 部: 北海道 東北 関東 東海 北陸 関西 中国 四国 九州

約1,700管理組合様・累計21万戸以上の受注実績

一級建築士事務所
株式会社 T.D.S

ISO9001 認証取得

マンションを知り尽くした 技術集団です

大規模修繕
コンサルティング

設備改修
コンサルティング

耐震診断
耐震補強設計

東京本社: 東京都中央区日本橋堀留町1-6-13-2F TEL: 03-5649-3666
横浜支店: 神奈川県横浜市市中区山下町31-3F TEL: 045-264-4253
名古屋支店: 愛知県名古屋市中区丸の内2-8-11-3F TEL: 052-265-5700
西関東営業所: 神奈川県小田原市栄町1-14-52-5F TEL: 0465-24-6160
北日本営業所: 宮城県仙台市青葉区国分町3-11-5-2F TEL: 022-302-5392
(株)K.D.S.: 大阪府大阪市浪速区数津西2-1-12-7F TEL: 06-4396-3511
(大阪支店) URL: <https://www.tds-arc.com> MAIL: kanto@tds-arc.com

アゼアス株式会社 は、
本年も「作業者の保護と環境汚染の防止」を追及してまいります。

デュポン™タイベック™ソフトウェアⅢ型

JIST 8115:2015 化学防護服
タイプ 4,5,6 適合品
*タイプ5,6は、第三者認証を取得しています。

集じん・排気装置 AT-2000 Pro

アルミ製ボディで、より軽量に!
溶接仕上げによる改良モデル!

風量	H:65m³/分、LOW28m³/分
モーター	1.5kW
電源	AC100V 50/60Hz 15A
外形(mm)	837(高さ) X 690(幅) X 930(奥行)
重量(本体)	約57kg (フィルター別)

※従来品(AT-2000)と比較

昨年、多くの方にデュポン™タイベック™製防護服や資機材をお使いいただき、誠にありがとうございました。アゼアス株式会社は、本年も安全で適切なアスベスト対策を行うための各種機材と情報で、トータルにサポートさせていただきたいと考えております。本年も相変わらぬご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

アゼアス株式会社 〒111-8623 東京都台東区蔵前4-13-7 TEL: 03-3861-3537 FAX: 03-3861-2485
<https://www.azearth.co.jp>

※デュポン™、タイベック™は米国デュポン社の関連会社の登録又は登録商標です。

TLA

株式会社
東京ランドスケープ研究所
Tokyo Landscape Architects, Inc.

URL: <https://www.tla.jp> E-mail: info@tla.co.jp
東京都渋谷区本町1-4-3 エバーグレイス本町1階

建設業法実務研究会

「建設業法実務研究会」は、建設業許可・経審を専門業務とする先駆的な行政書士集団です。経審改正・申請手続きの電子化などの最新情報はもちろん、これまでの豊富な経験や行政と積み上げてきた実務解釈に基づく知識と知恵の総合力を提供いたします。建設業許可・経審・建設キャリアアップシステム等、建設事業でお困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。

創立40周年!
建設業許可、経審、入札、建設キャリアアップシステム
...建設事業はプロにおまかせください!

事務所所在地	氏名	電話番号	事務所所在地	氏名	電話番号	事務所所在地	氏名	電話番号	事務所所在地	氏名	電話番号
千代田区	佐藤 貴博	03-3253-6690	港区	工藤 稀美	03-6438-0935	渋谷区	榎本 吉男	03-6276-8911	八王子市	小林 佳古	042-677-6401
千代田区	塩田 英治	03-3525-4655	港区	徳田 このみ	03-5918-9764	渋谷区	木下 謙一	03-6423-7158	国分寺市	岸川 美佐緒	042-691-8773
千代田区	強矢 勉	090-4915-0414	新宿区	石政 武彦	03-6300-5324	渋谷区	小西 裕門	03-6276-4053	西東京市	藤々木 正彦	042-686-0021
千代田区	田中 元英	03-3264-0105	新宿区	大熊 博	03-5330-3147	渋谷区	中西 豊	03-3320-4671	八王子市	藤沼 隆志	042-634-9190
千代田区	三須 健次	03-3294-5089	新宿区	新森 久崇	03-6915-3891	渋谷区	池尻 亜希子	03-3396-8638	八王子市	依田 静子	042-645-7318
千代田区	村田 京子	03-3830-0339	新宿区	籠石 悦子	03-3208-0720	豊島区	佐藤 正之	03-5396-6817	立川市	大滝 一彦	042-521-6621
千代田区	山野井 友子	03-3239-9000	新宿区	武藤 嘉宏	03-6416-8111	板橋区	今 悦子	03-3579-8646	武蔵野市	杉田 信	0422-22-6083
中央区	大脇 ひと美	03-5777-5668	豊田区	門田 旭生	03-5600-9106	足立区	小林 裕一	03-5849-5223	武蔵野市	梨木 晶子	0422-22-5775
中央区	小野 智子	03-3527-2952	豊田区	下田 朋子	03-6875-8237	江戸川区	上田 雄也	03-5436-9832	三鷹市	田中 秀人	0422-76-7000
中央区	古栗 宙	03-5948-7367	品川区	高野 奈々	070-6467-2596	江戸川区	神谷 登志子	03-5607-4525	三鷹市	平野 大志	0422-70-5366
中央区	本間 美也子	03-5657-0900	品川区	星野 誠	03-3778-5450	江戸川区	田中 啓介	03-6456-0883	府中市	飯島 太一	042-362-1120
港区	梅野 祐子	03-6273-3477	大田区	取 李司	03-3496-0117	八王子市	小泉 陽一	042-670-2370	日野市	岡本 香里	042-843-1805

詳しくは「業法研」で検索!または、info@gyohoken.jpまで!

業法研 検索

建設業法実務研究会事務局 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-23-1-1056
TEL.03-3320-4671 FAX.03-3320-5062